



イノベーションで先へ行く!走れ!未来へ  
**ON THE RUN!**

エラストマーで新事業の領域へ。  
そこは時代の少し先にあります。

●医療機器 ●ヘルスケア機器 ●電子資材 ●新ソリューション

## 2019年3月期第2四半期 決算概要

2018年11月9日

バンドー化学株式会社



I . 2019年3月期第2四半期 決算概要

II . 2019年3月期 業績予想

# I . 2019年3月期第2四半期 決算概要

# 2019年3月期第2四半期 決算ハイライト

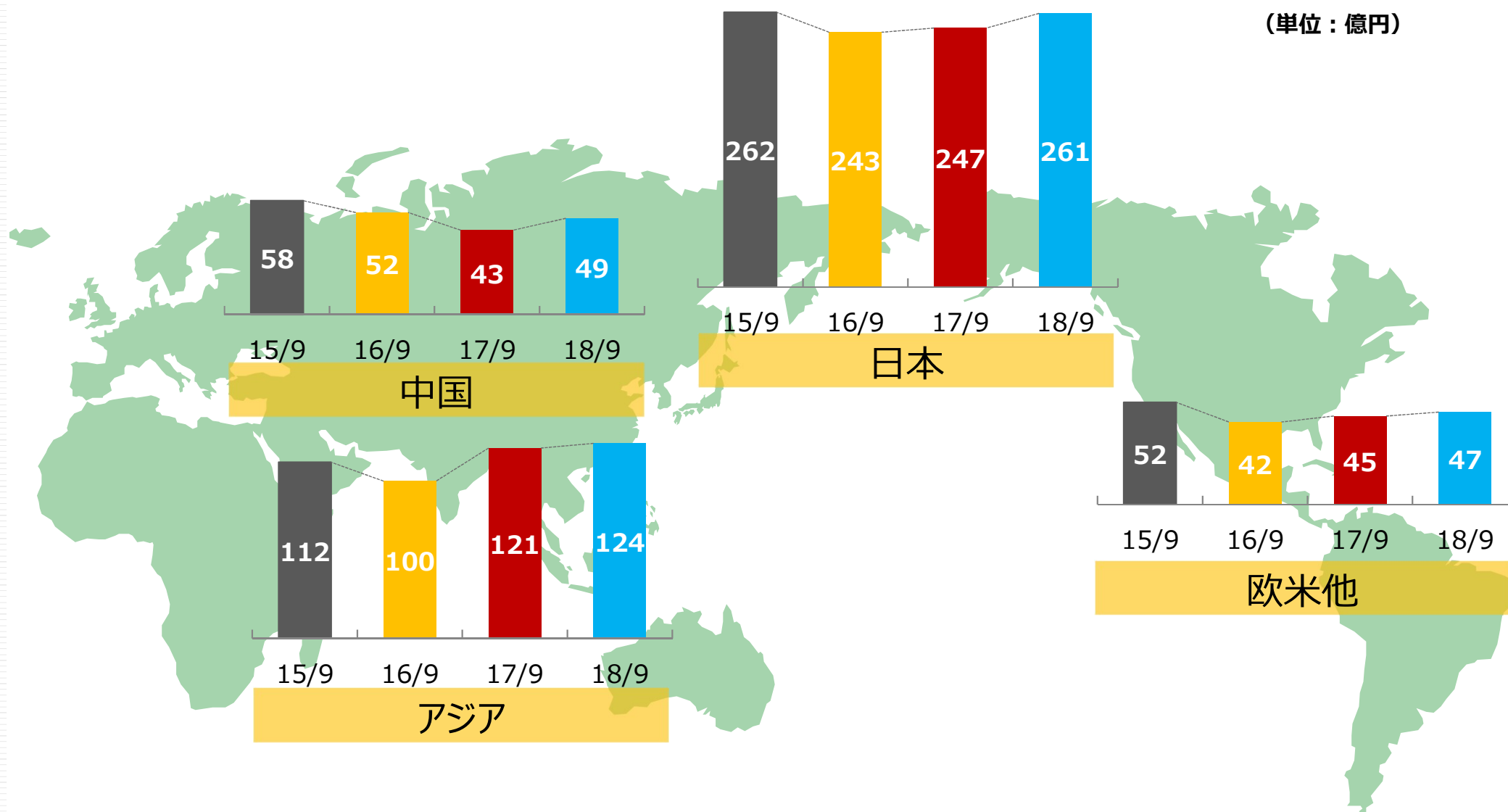
(百万円)

|                      | 2017/9 | 2018/9        |        | 2019/3 |                 |
|----------------------|--------|---------------|--------|--------|-----------------|
|                      | 実績     | 実績            | 前期比    | 業績予想値  | 達成率<br>(対業績予想値) |
| 売上高                  | 45,792 | <b>48,201</b> | +2,408 | 94,000 | 51.3%           |
| 営業利益                 | 3,085  | <b>3,808</b>  | +722   | 6,500  | 58.6%           |
| 経常利益                 | 3,387  | <b>4,546</b>  | +1,159 | 7,000  | 65.0%           |
| 親会社株主に帰属<br>する四半期純利益 | 2,597  | <b>3,352</b>  | +754   | 5,000  | 67.0%           |
| 営業利益率                | 6.7%   | <b>7.9%</b>   | +1.2%  | 6.9%   | —               |

- 売上高は、国内および海外ともに伸長し、前年同期比で2,408百万円の増収となった。
- 利益は、売上増に伴って営業利益が増加(+722百万円)し、営業外収益も持分法による投資利益や為替差益が好転したことから、経常利益は1,159百万円の増益となった。

# 2019年3月期第2四半期 所在地別売上高

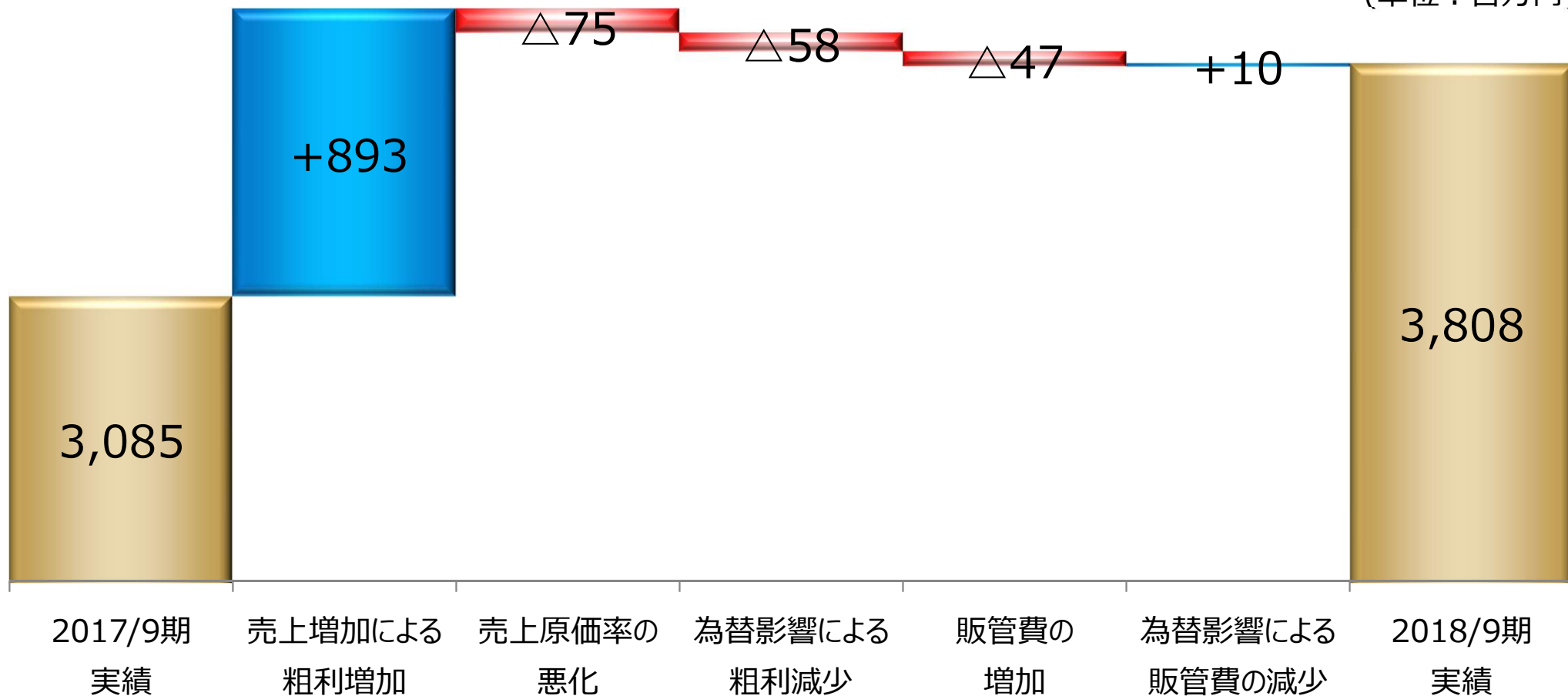
(単位：億円)



(注)所在地別売上高はセグメント間取引消去後。

# 2019年3月期第2四半期 連結営業利益 増減分析 **BANDO**

(単位：百万円)



# 2019年3月期第2四半期 セグメントの状況



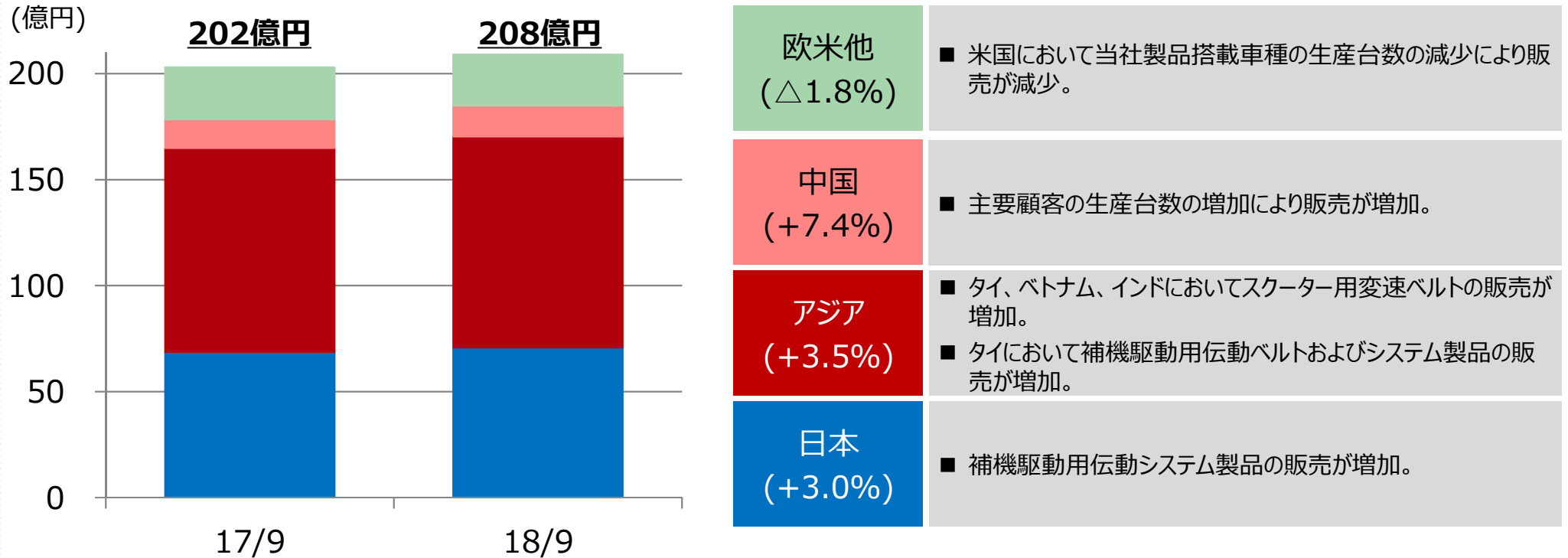
(百万円)

|               | 2017/9        | 2018/9        |               |               |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
|               | 実績            | 実績            | 増減額           | 増減割合          |
| <b>売上高</b>    | <b>45,792</b> | <b>48,201</b> | <b>+2,408</b> | <b>+5.3%</b>  |
| 自動車部品事業       | 20,338        | 20,919        | +580          | +2.9%         |
| 産業資材事業        | 16,541        | 18,002        | +1,460        | +8.8%         |
| 高機能エラストマー製品事業 | 7,963         | 7,828         | △134          | △1.7%         |
| その他           | 1,261         | 1,873         | +612          | +48.6%        |
| セグメント間消去      | △312          | △422          | △110          | -             |
| <b>営業利益</b>   | <b>3,085</b>  | <b>3,808</b>  | <b>+722</b>   | <b>+23.4%</b> |
| 自動車部品事業       | 1,458         | 1,672         | +213          | +14.7%        |
| 産業資材事業        | 1,095         | 1,039         | △56           | △5.2%         |
| 高機能エラストマー製品事業 | 151           | 443           | +292          | +192.9%       |
| その他           | 128           | 458           | +330          | +257.5%       |
| セグメント間消去等     | 251           | 194           | △57           | △22.7%        |

# 自動車部品事業 概要



## 所在地別売上高



## 営業利益

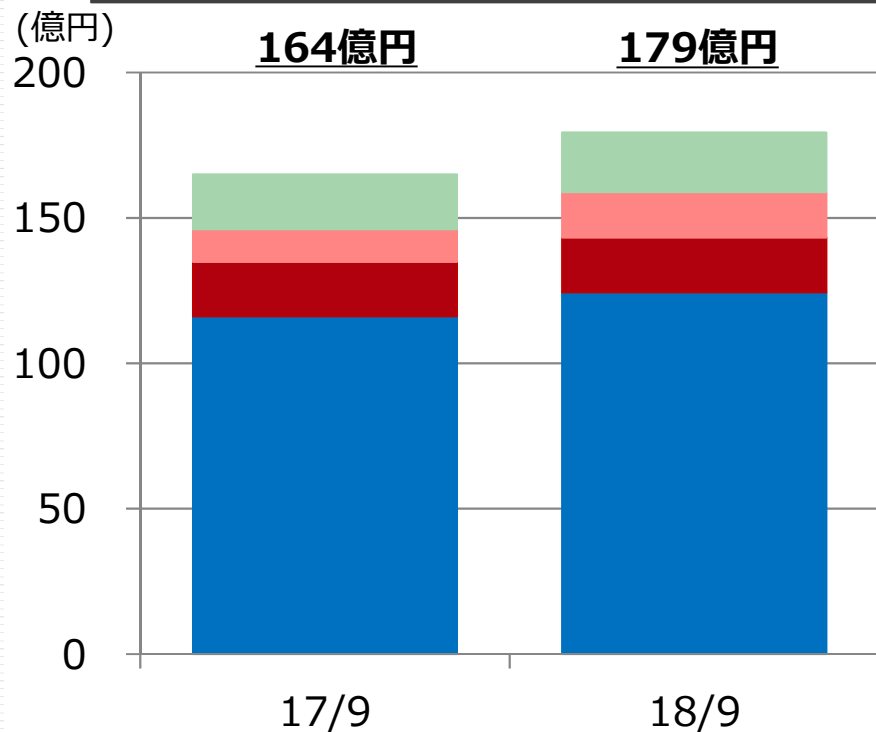




# 産業資材事業 概要

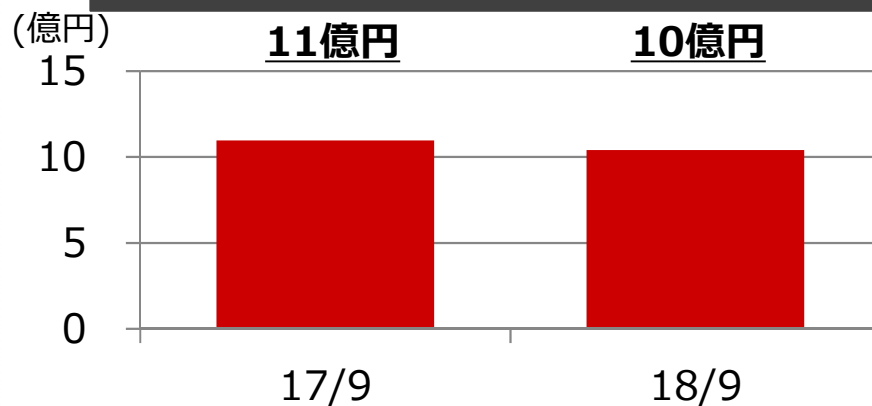


## 所在地別売上高



- 欧米他 (+8.6%)**
  - 米国においては、民間設備投資需要の増加により、産業機械用伝動ベルトの販売が増加。
- 中国 (+38.8%)**
  - 農業機械用伝動ベルトなど販売が増加。
- アジア (+0.9%)**
  - 農業機械用伝動ベルトなど販売が増加。
- 日本 (+7.1%)**
  - 民間設備投資需要の増加により、産業機械用伝動ベルトの販売が増加。
  - 大型案件の増加によりコンベヤベルトの販売が増加。

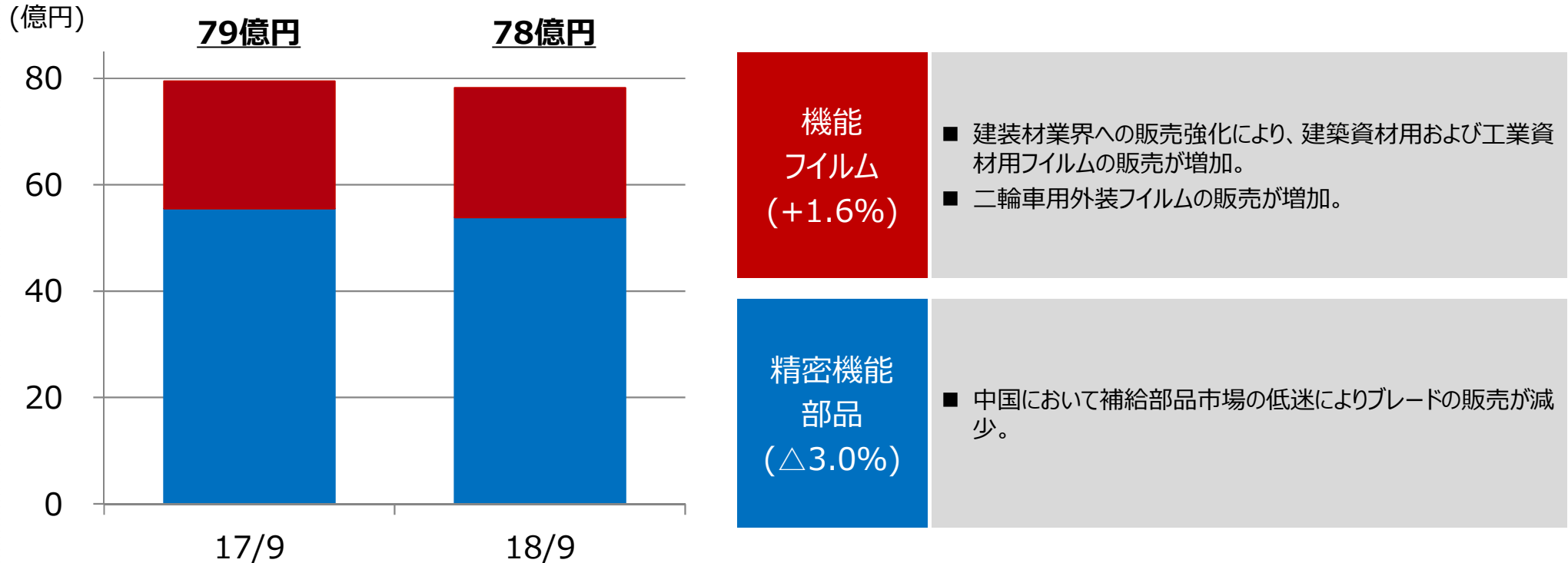
## 営業利益



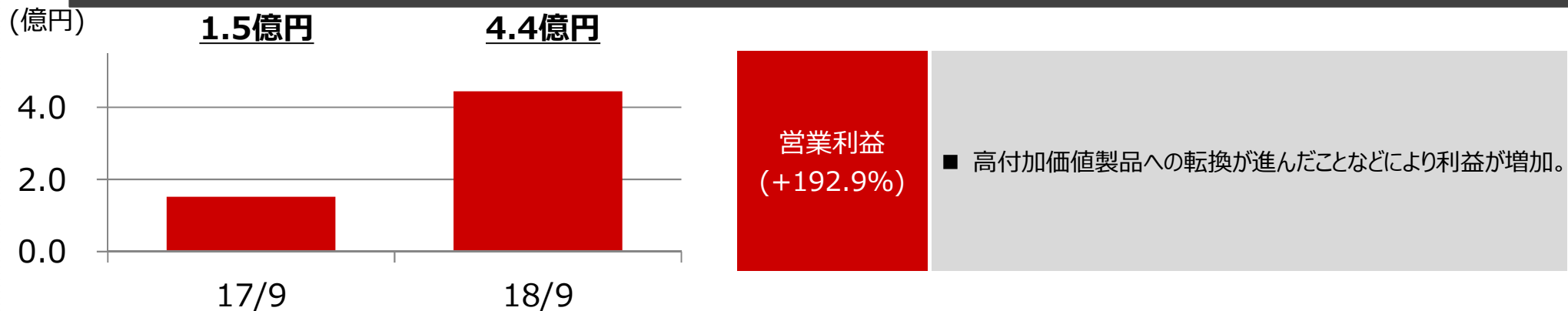
- 営業利益 (△5.2%)**
  - 取引先への不具合対応により原価が増加した影響もあり減少。

# 高機能エラストマー製品事業 概要

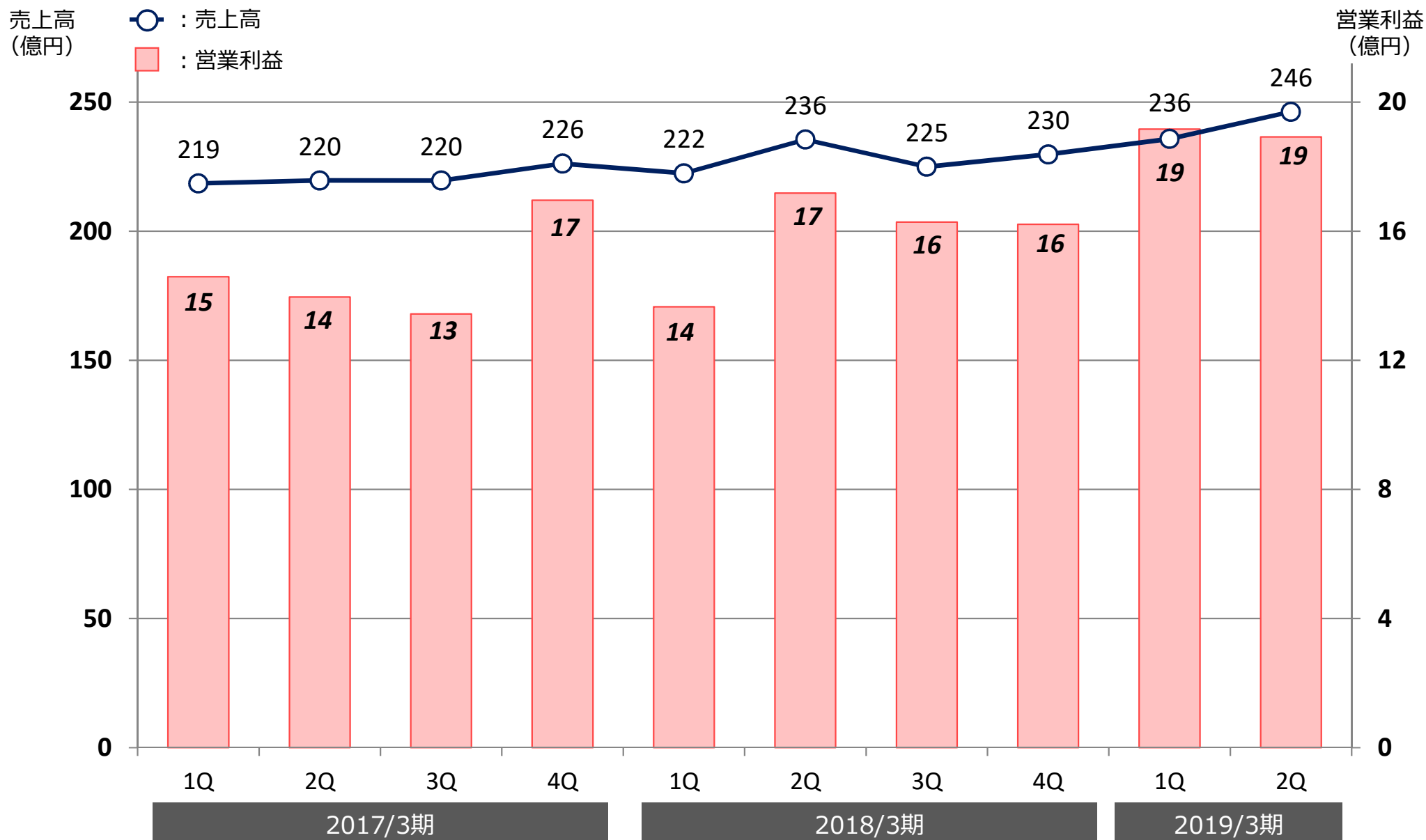
## 事業別売上高



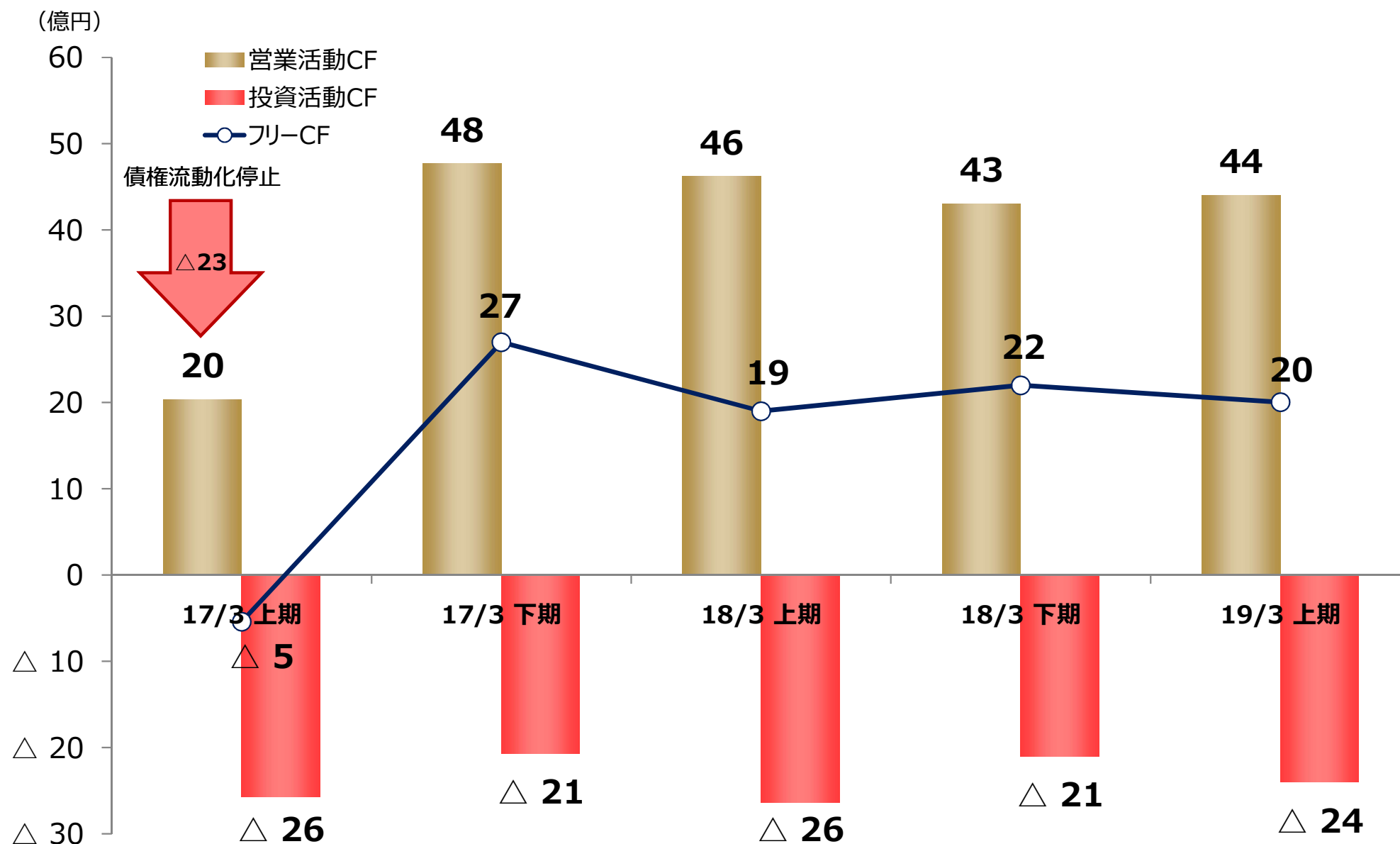
## 営業利益



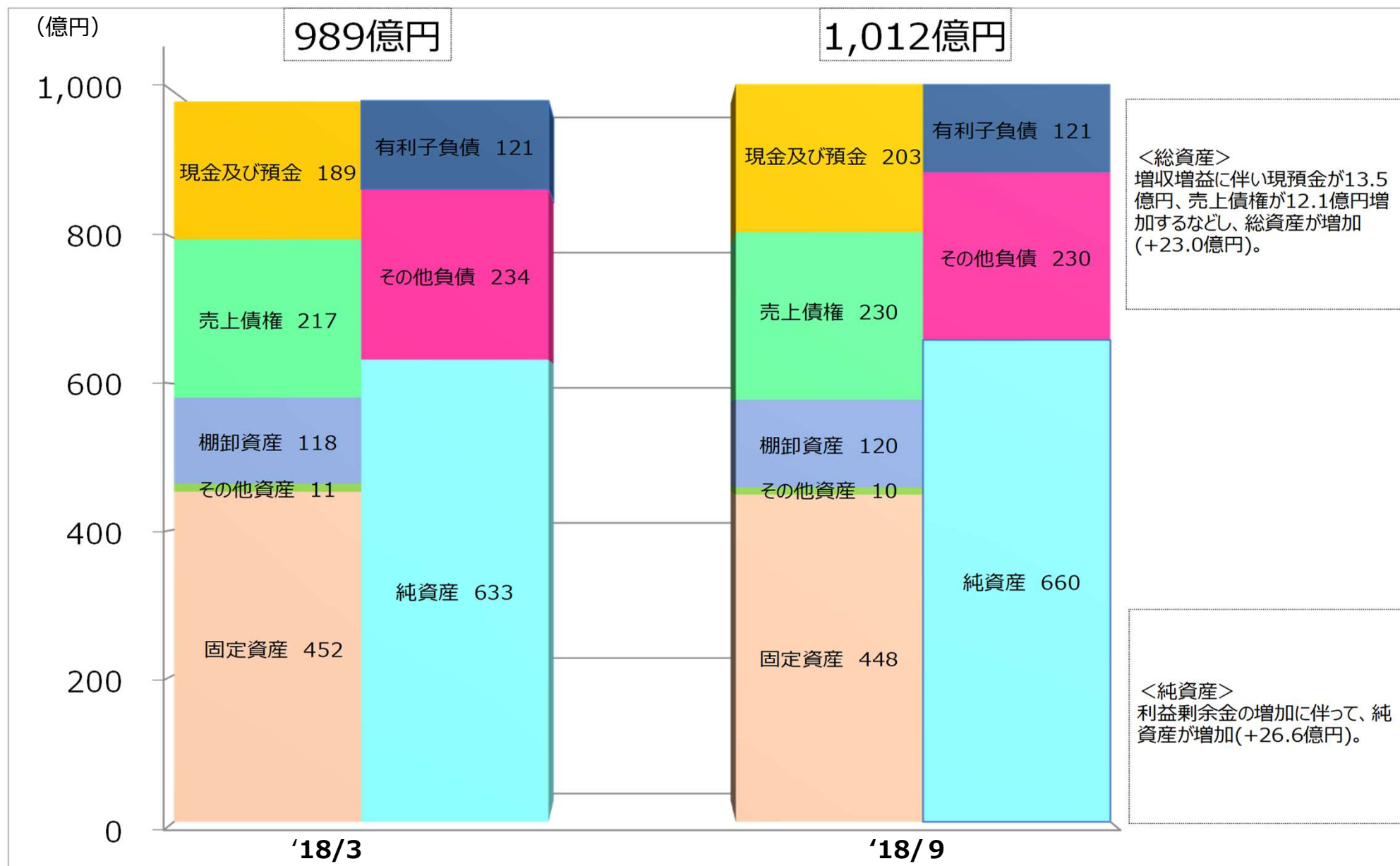
# 四半期推移 (売上高/営業利益)



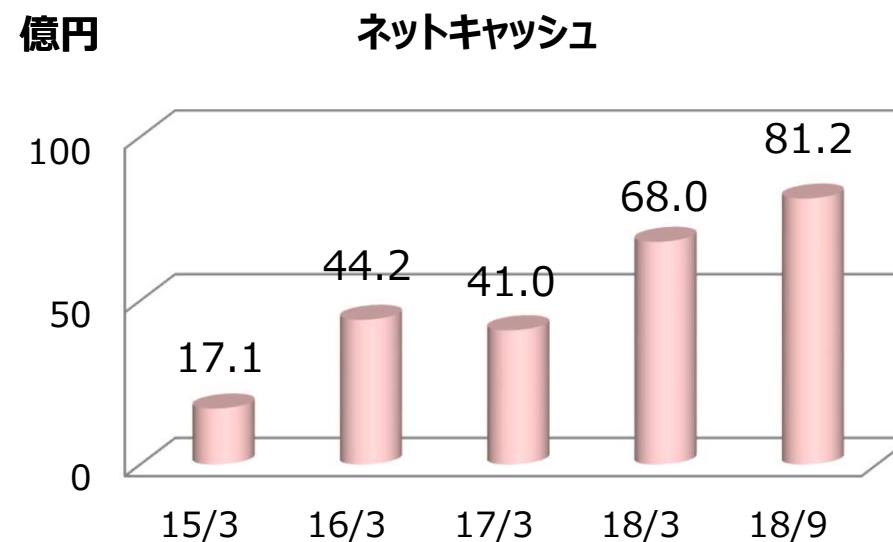
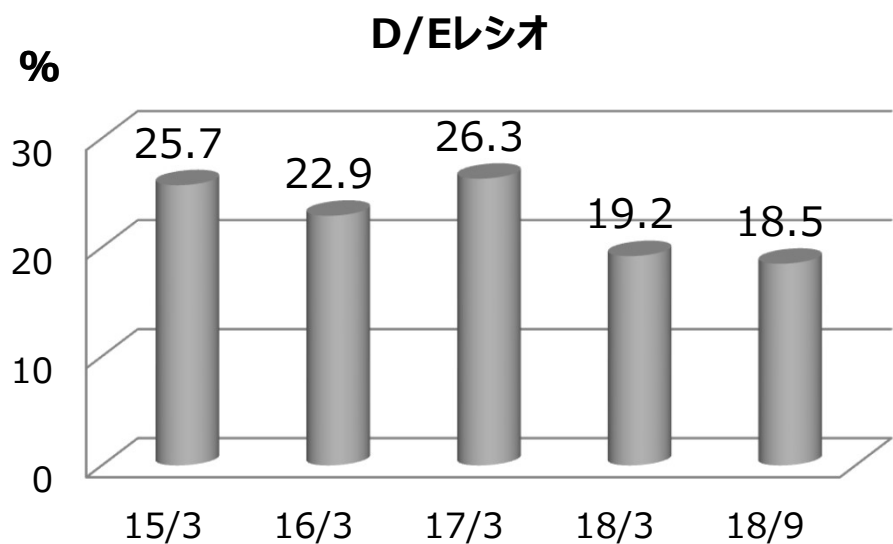
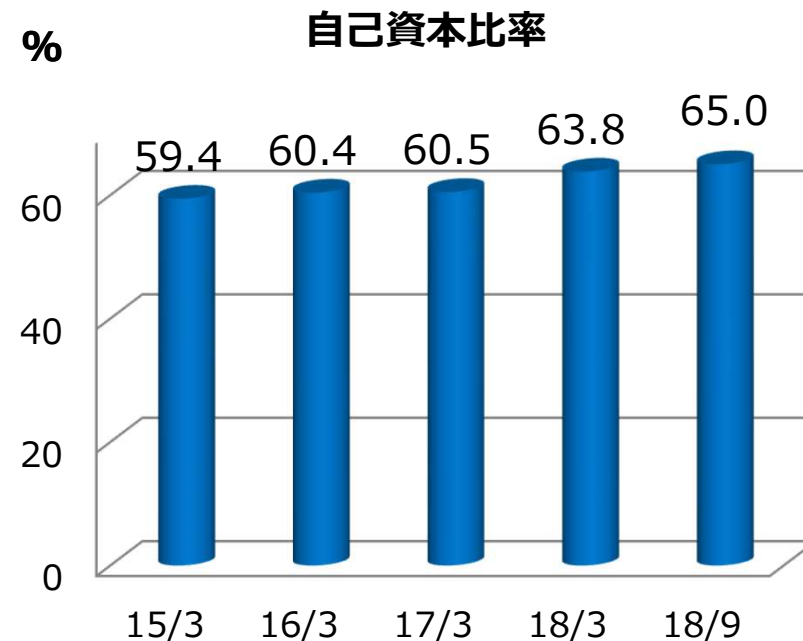
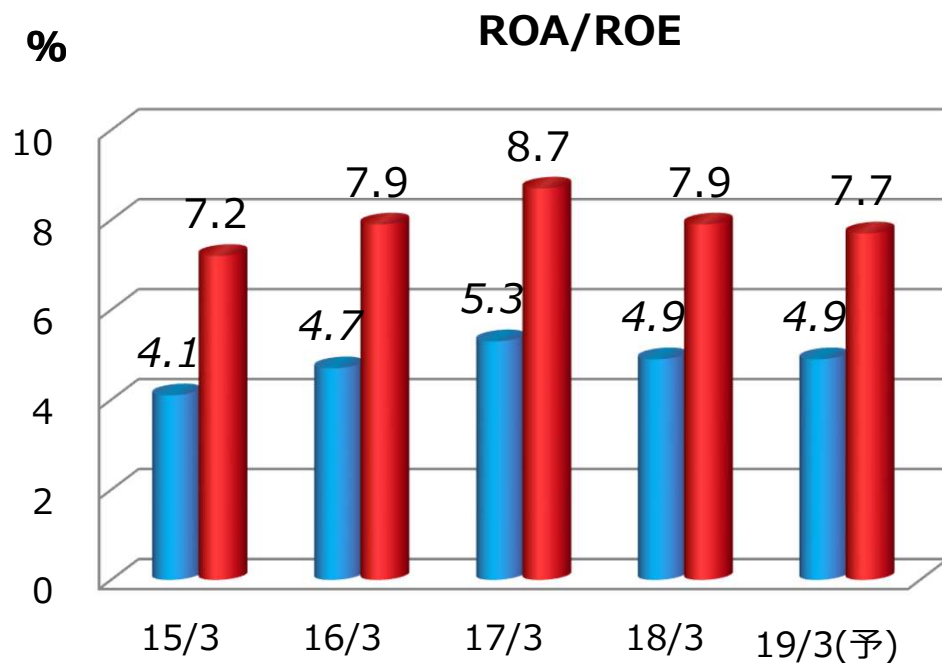
# キャッシュフローの推移



# 連結貸借対照表



# 財務指標



# 主なトピックス

## 2018年

4月 ・バンドー神戸青少年科学館のネーミングライツ契約を更新

- ・個人と組織の働き方改革を推進「在宅勤務制度」を導入

6月 ・「2018国際食品工業展(FOOMA JAPAN2018)」に出展

- ・「第22回機械要素技術展(M-Tech)」に出展

7月 ・「人とするまのテクノロジー展2018名古屋」に出展

- ・バンドー神戸青少年科学館主催 夏の特別展  
「世界に誇る日本のイノベーション」に出展

8月 ・「CSR報告書2018」を発行

9月 ・「アニュアルレポート2018(英語版)」を発行

- ・プライベート展示会「バンドーテクノフェア2018」を開催



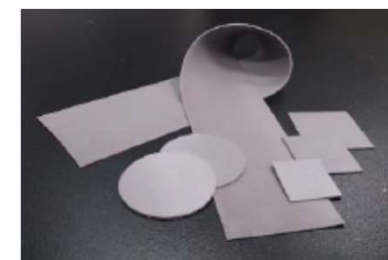
神戸市からネーミングライツを取得している  
「バンドー神戸青少年科学館」



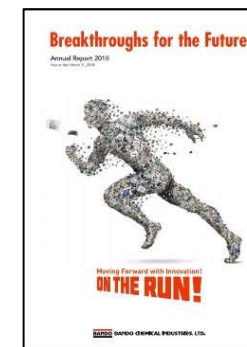
国際食品工業展に出品  
PIM適合軽搬送用ベルト



機械要素技術展に出品  
高負荷対応歯付ベルト「Ceptor®-X」



人とするまのテクノロジー展に出品  
高熱伝導放熱シート「HEATEX®」



## Ⅱ. 2019年3月期 業績予想



# 2019年3月期 業績予想



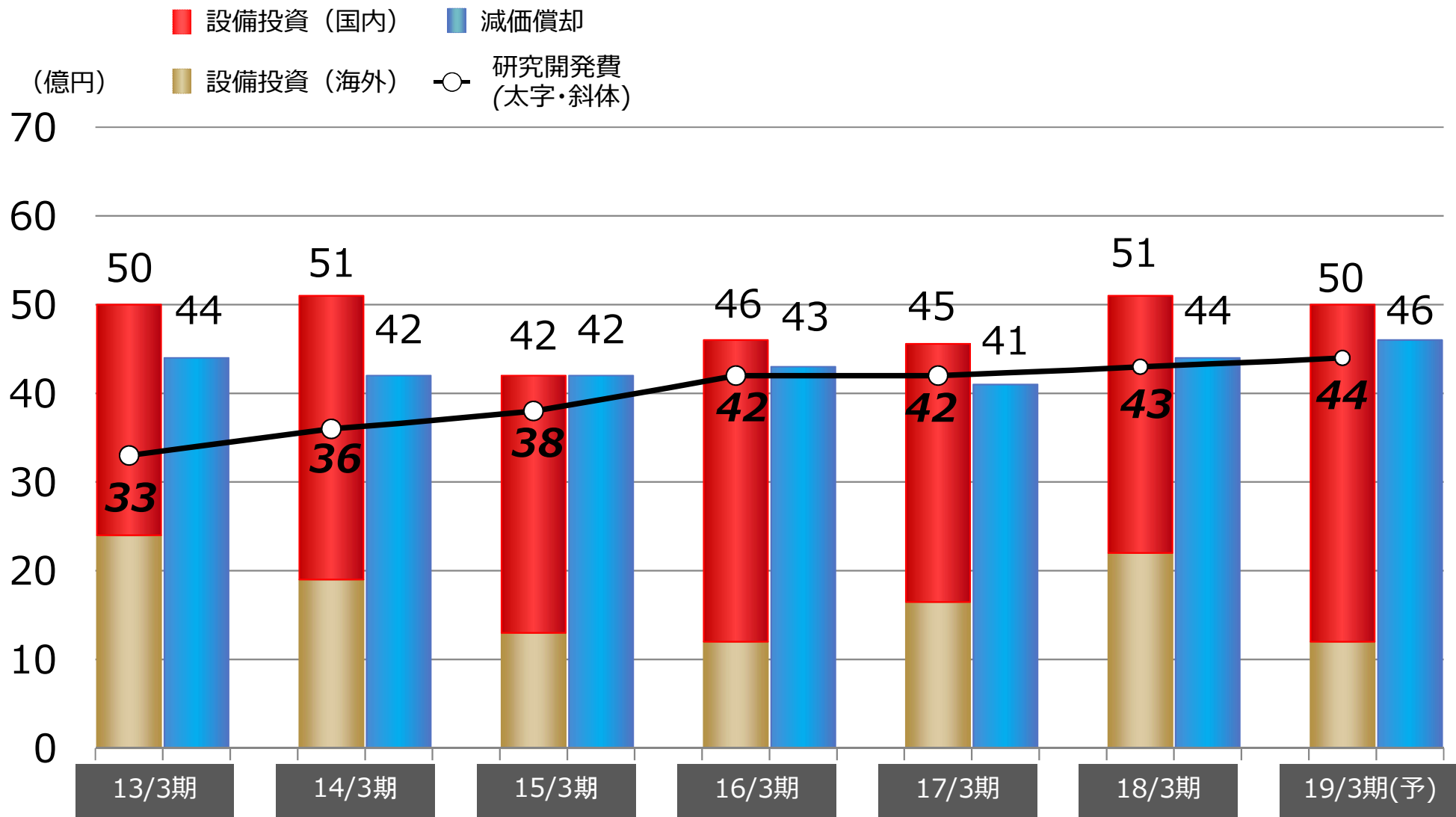
(百万円、%)

|                     | 2017/3 | 2018/3 | 2019/3 予想 | 前年同期比  |       |
|---------------------|--------|--------|-----------|--------|-------|
|                     | 実績     | 実績     |           |        |       |
| 売上高                 | 88,387 | 91,263 | 94,000    | +2,736 | +3.0% |
| 営業利益                | 5,896  | 6,336  | 6,500     | +163   | +2.6% |
| 経常利益                | 6,571  | 6,598  | 7,000     | +401   | +6.1% |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 4,951  | 4,795  | 5,000     | +204   | +4.3% |

|       |     |         |         |      |  |  |
|-------|-----|---------|---------|------|--|--|
| 為替レート | USD | 108.69円 | 110.66円 | 105円 |  |  |
|       | THB | 3.10円   | 3.36円   | 3.4円 |  |  |
|       | 人民元 | 16.09円  | 16.77円  | 17円  |  |  |

- 期初公表値(2018年5月11日)から変更はありません。

# 設備投資額と減価償却費、研究開発費の推移

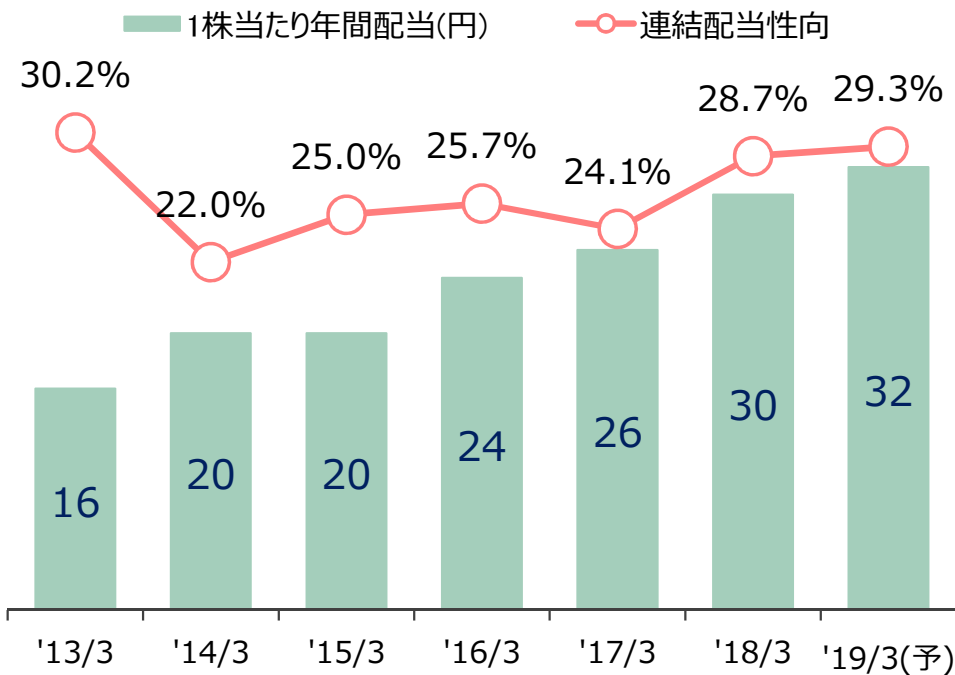


BF-2

## 基本方針

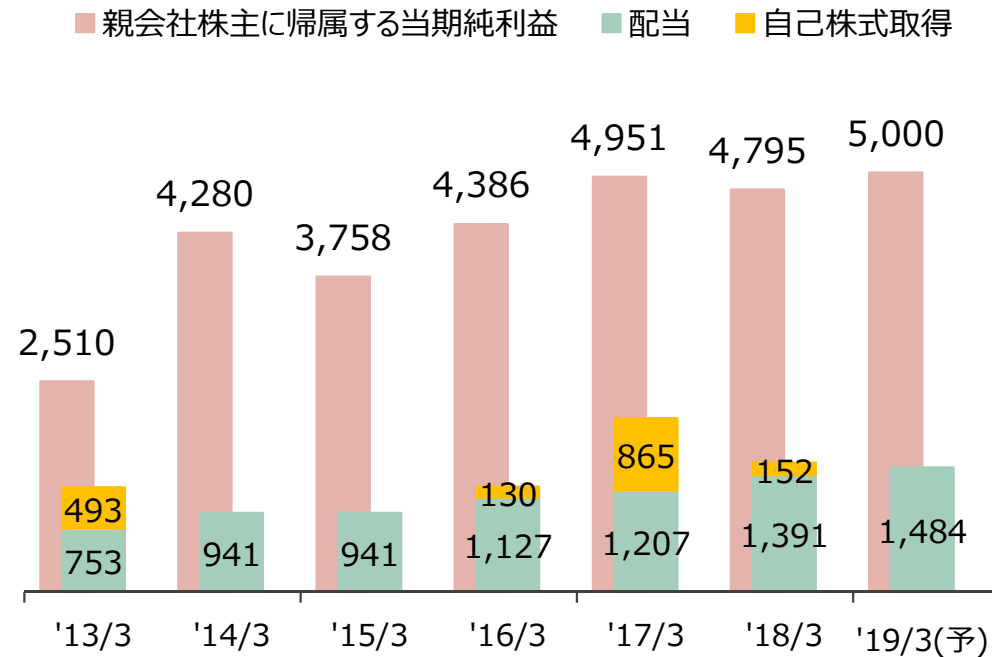
収益および財務状況を配慮しつつ、当面の連結配当性向は30%を目処に安定した利益配当を行うことを目標とし、利益還元の充実に努める。

### 1株当たり年間配当・連結配当性向の推移



### 株主総還元の推移

(単位：百万円)



※2016年10月1日付にて普通株式2株につき1株の割合にて株式併合を実施しており、1株当たりの年間配当はこの影響を補正した数値を記載しています。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。